

道内の感染状況等について

【令和3年7月2日】

主な指標の状況

	医療提供体制等の負荷			監視体制	感染状況		
	病床全体	うち重症者用病床	療養者数	検査陽性率	新規感染者数	先週1週間との比較	感染経路不明割合
全道 (7/2)	385床 (7/1) ↓	25床 ↑	785人 ↓	1.5% ↓	228人/週 (4.3人) ↓	0.76 ↓	46.9% ↑
うち札幌市内	162床 (7/1) ↓	11床 ↓	459人 ↓	2.2% ↓	156人/週 (8.0人) ↓	0.69 ↓	51.9% ↑
道ステージ4基準 (国ステージⅢ)	350床	35床	796人	10%	796人/週 (15.0人)	増加	50%
道ステージ3基準	250床	25床	増加	増加	133人/週 (2.5人)	増加	50%

※()は10万人あたりの新規感染者数 ※各指標の動向(矢印)は、1週間前との比較

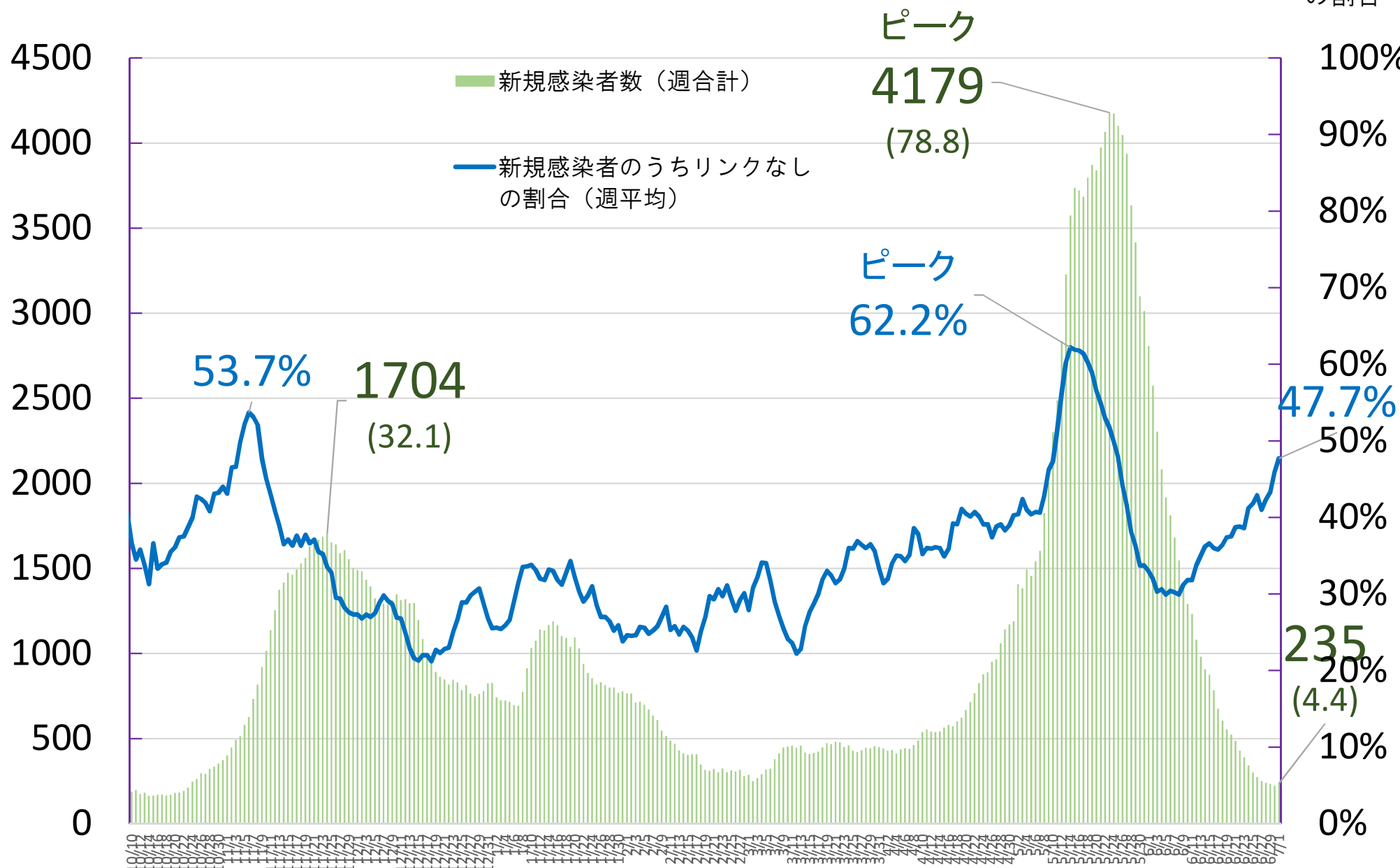
国の分科会提言で示された新たな指標

	医療提供体制等の負荷			監視体制	感染の状況		
	①医療の逼迫具合			②療養者数	③PCR陽性率	④新規陽性者数	⑤感染経路不明割合
	入院医療		重症者用病床				
全道 (7/2)	確保病床の使用率 18.4% (7/1)	入院率 44.5% (7/1)	確保病床の使用率 16.6%	14.8人	1.5%	4.3人	46.9%
うち 札幌市内	22.9% (7/1)	31.3% (7/1)	19.6%	23.5人	2.2%	8.0人	51.9%
国 ステージⅣの 指標	確保病床の使用率 50%以上	入院率 25%以下	確保病床の使用率 50%以上	30人 /10万人以上	10%以上	25人 /10万人/週以上	50%以上
国 ステージⅢの 指標	確保病床の使用率 20%以上	入院率 40%以下	確保病床の使用率 20%以上	20人 /10万人以上	5%以上	15人 /10万人/週以上	50%以上

感染状況(全道)

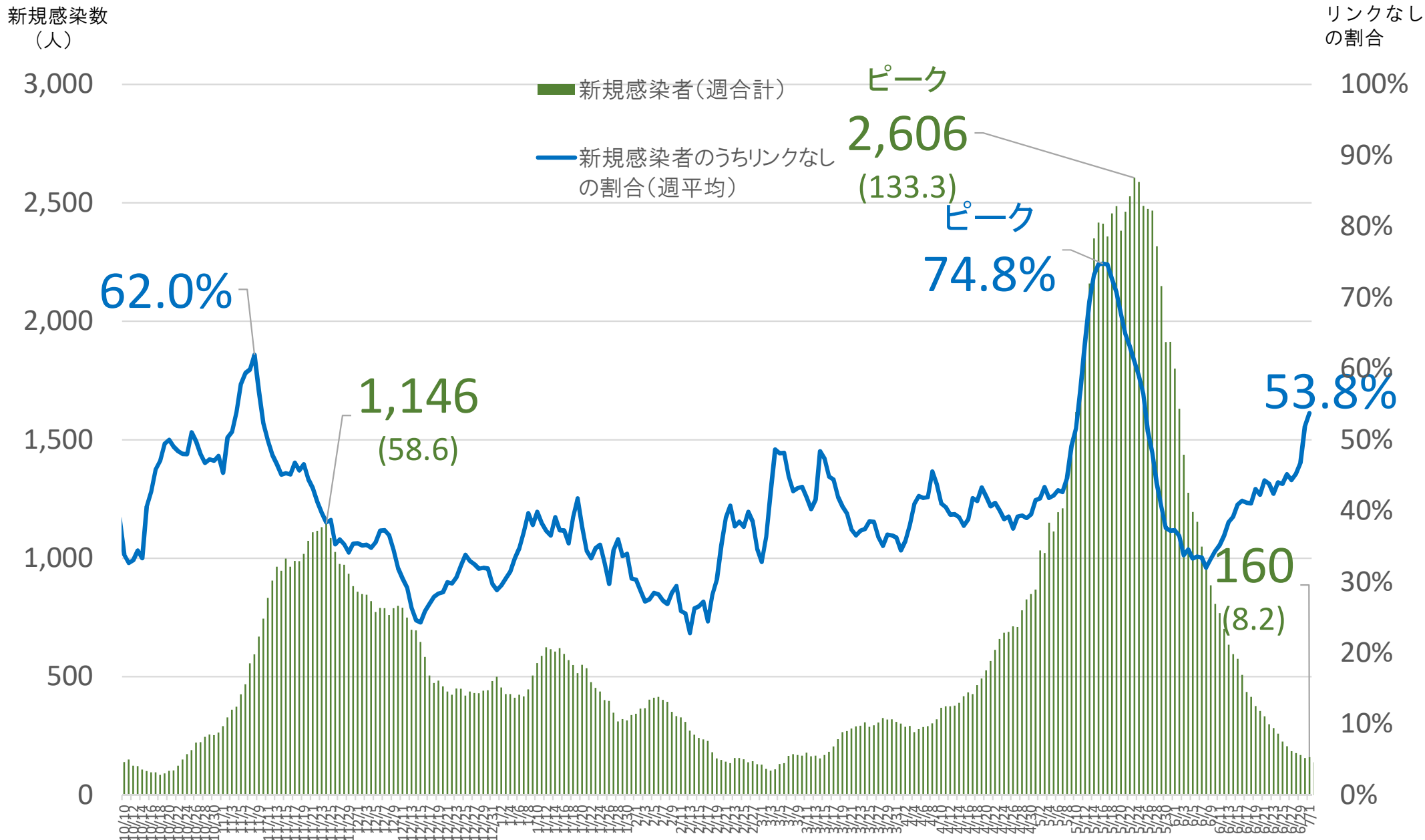
新規感染数(人)

リンクなしの割合

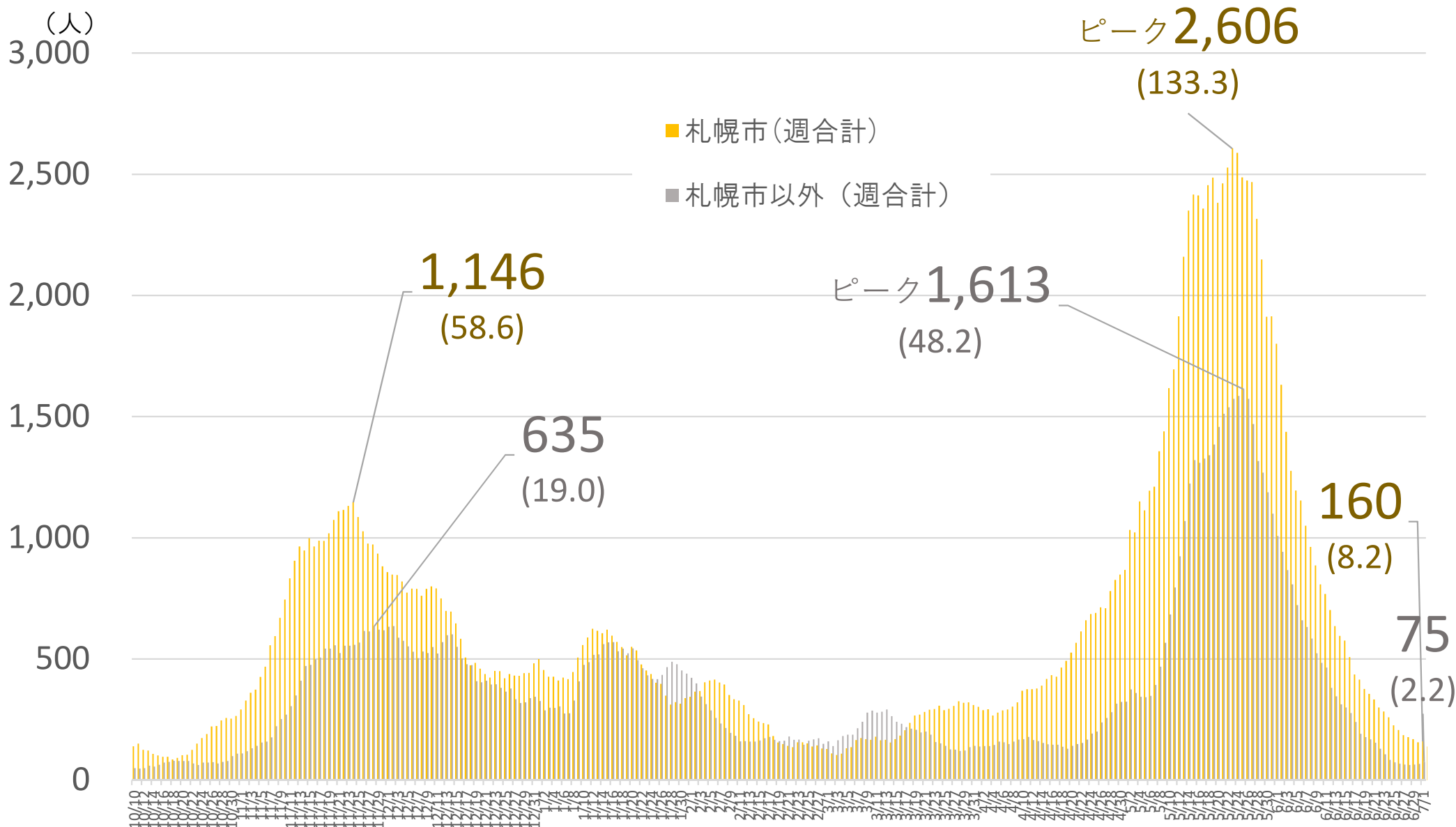


()は10万人当たり人数

札幌市の感染状況



新規感染者数(札幌市／札幌市以外)



()は10万人当たり人数

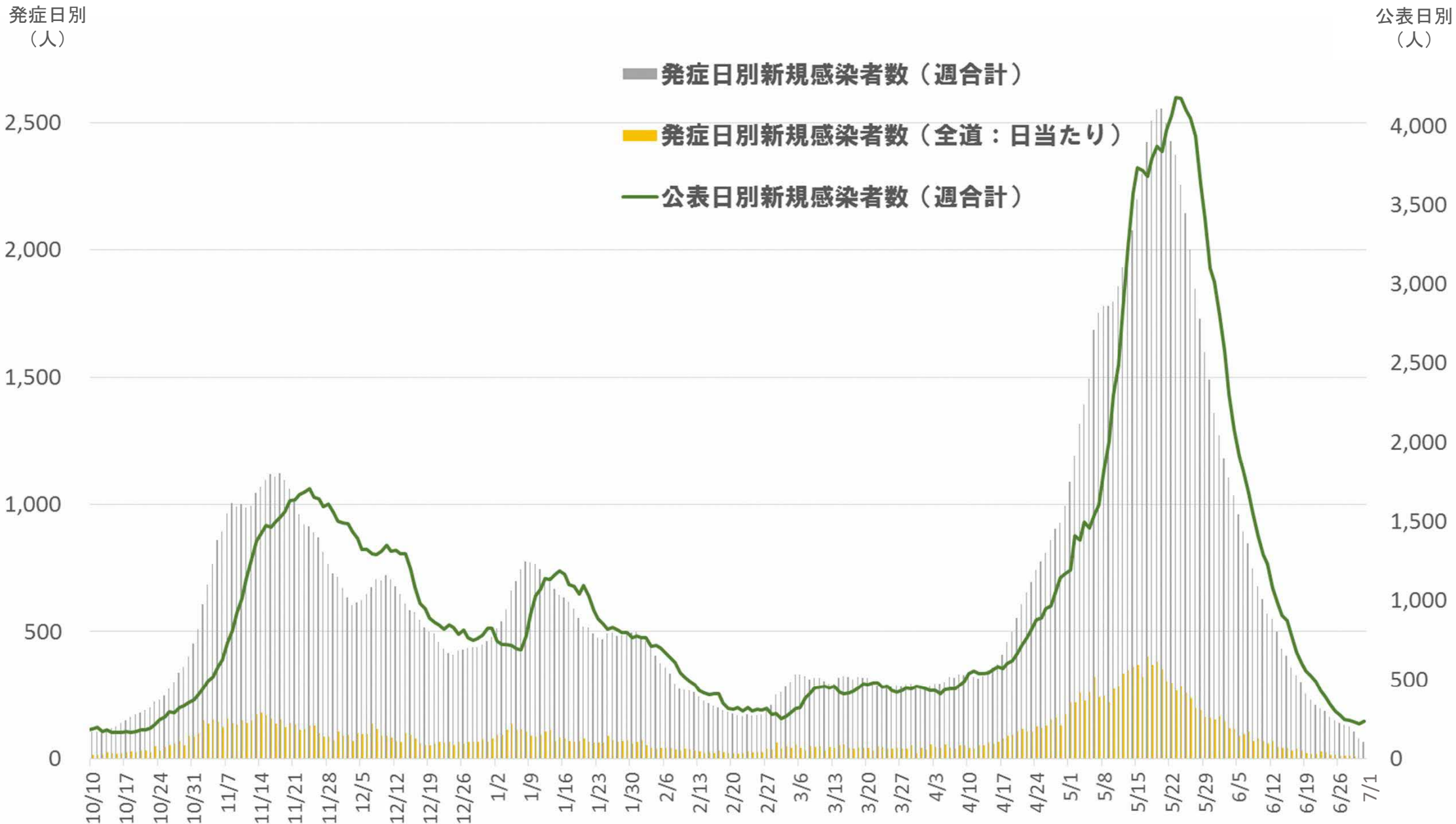
※7日間合計で集計。「札幌市」には、札幌市が居住地非公表として発表した者並びに札幌市以外が札幌市居住として発表した者及び居住地を「その他」として発表した者のうち札幌市居住である者を含む。

地域別の感染状況

	空知	石狩 (札幌除く)	札幌市	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	オホーツク	十勝	釧路	根室	道外	合計
6/18 ～ 6/24	10	12	259	3	18	0	18	0	0	0	2	2	11	5	0	2	342
6/25 ～ 7/1	3	9	160	2	12	0	15	0	1	9	0	6	10	5	0	3	235

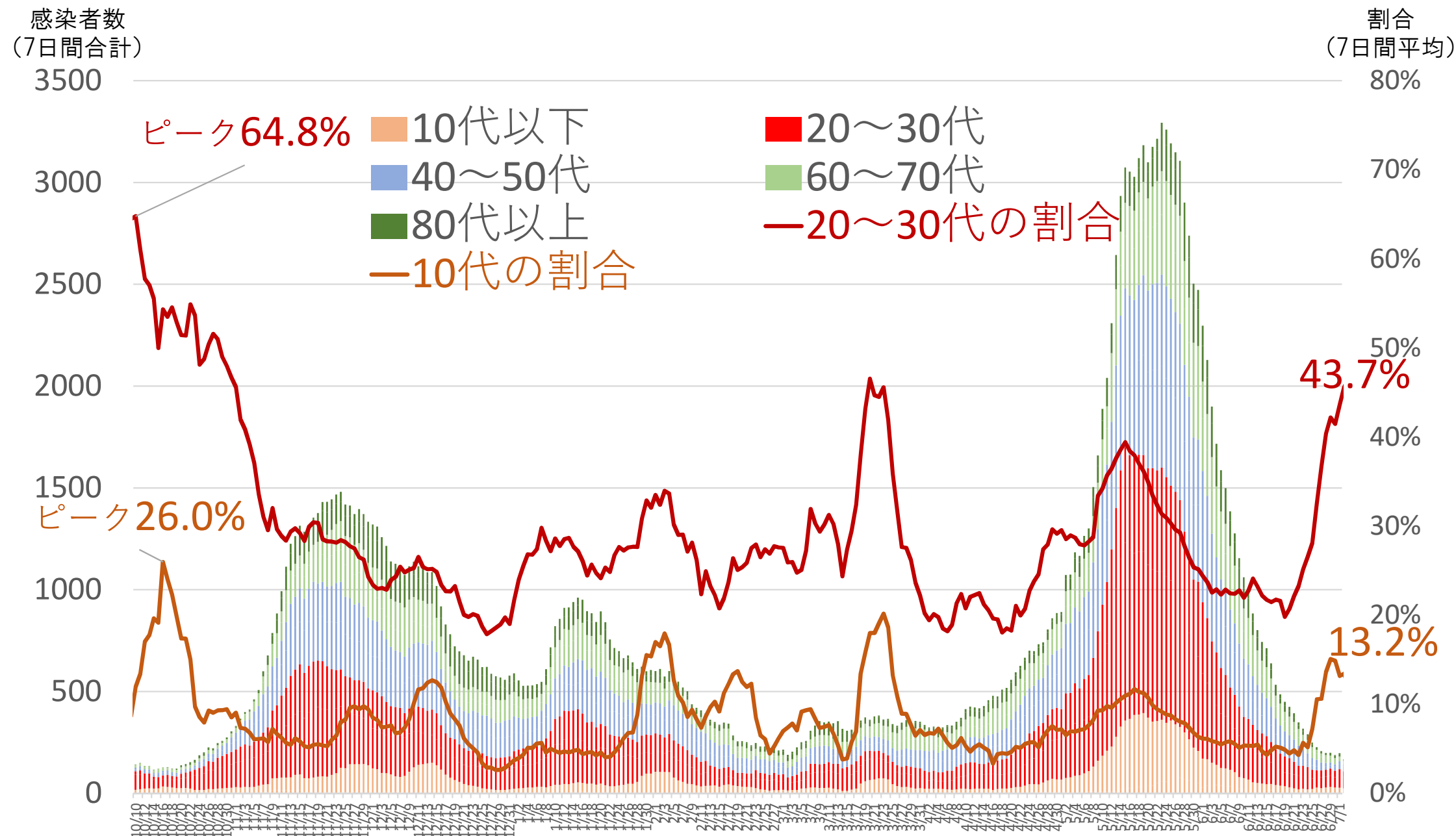
※「居住地」により整理。なお、各保健所設置市が居住地非公表として発表した者は、各振興局等に含めて計上。

発症日別～公表日別の新規感染者数(全道)



※発症日別新規感染者数については、調査に時間を要するため、数日前のデータとなる。
 ※無症状者及び発症日不明者があるため、発症日別と公表日別の公表人数が異なる。

年代別感染者数の推移(全道)



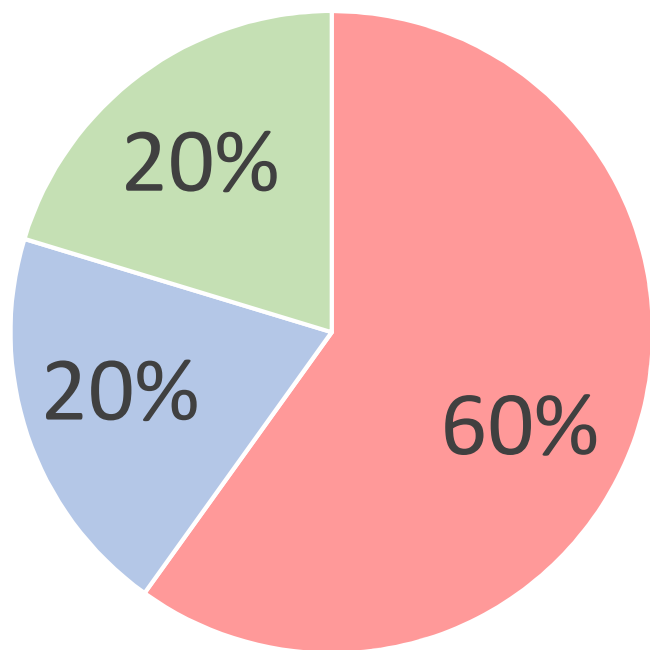
(新規感染者のうち年齢公表分を集計)

年代別新規感染者の割合

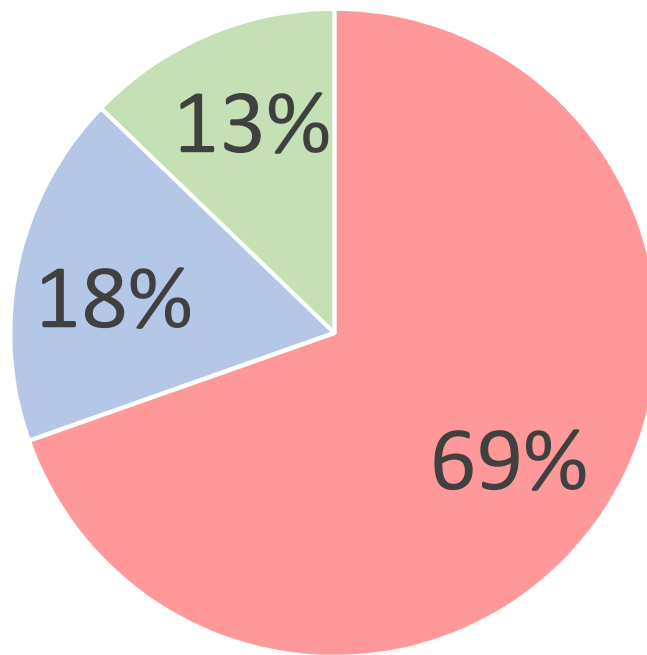
7日間合計（6 / 25 ~ 7 / 1）

■ 30代以下 ■ 40～50代 ■ 60代以上

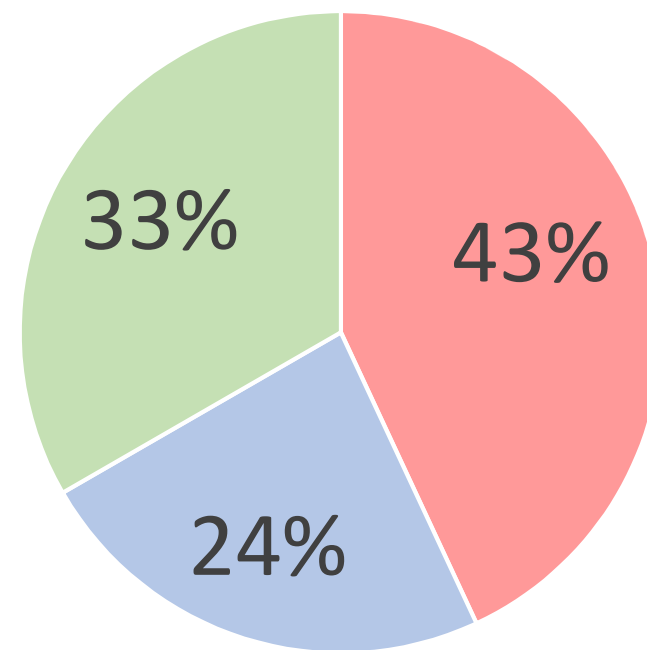
全道



札幌市



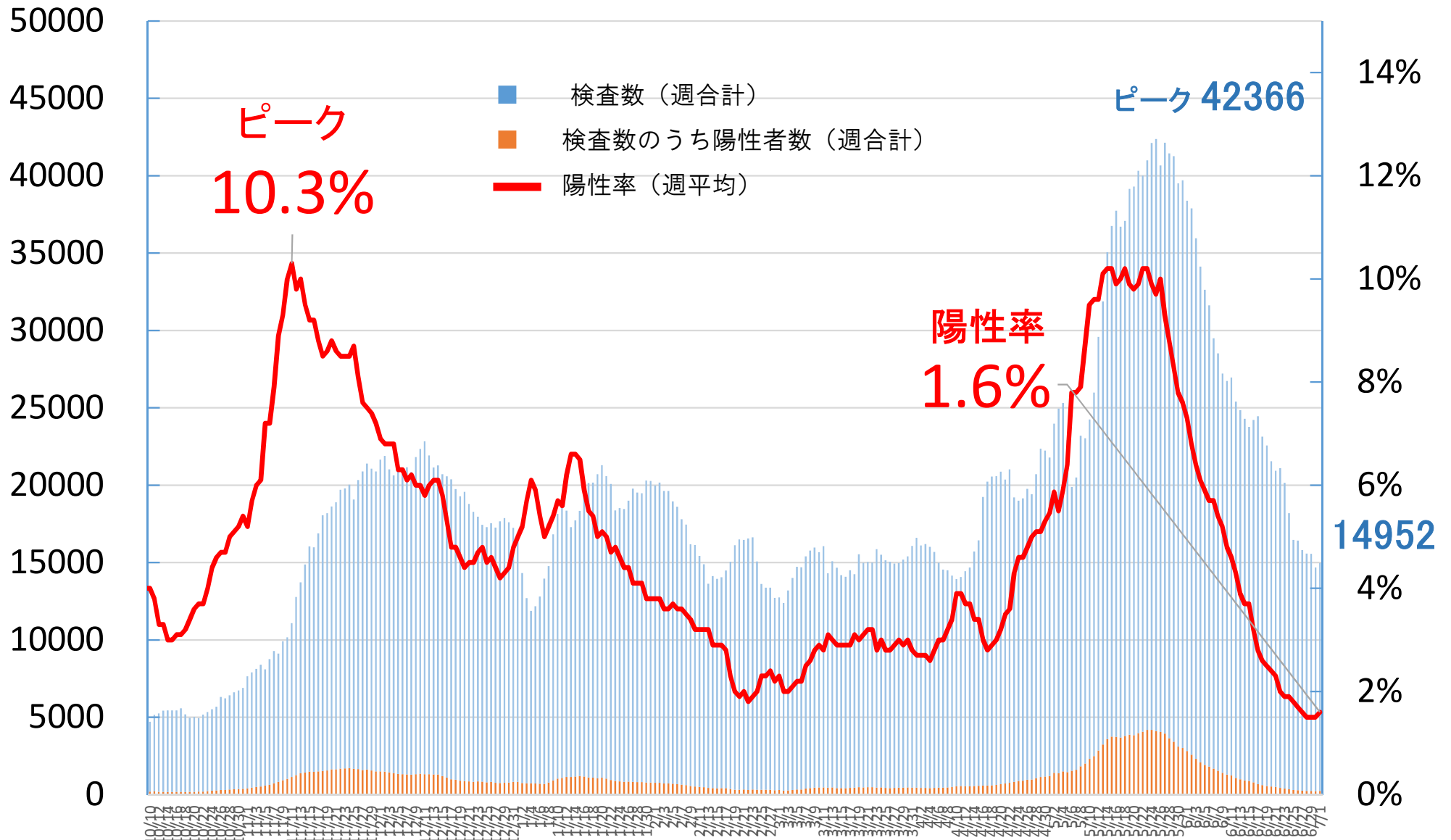
札幌市以外



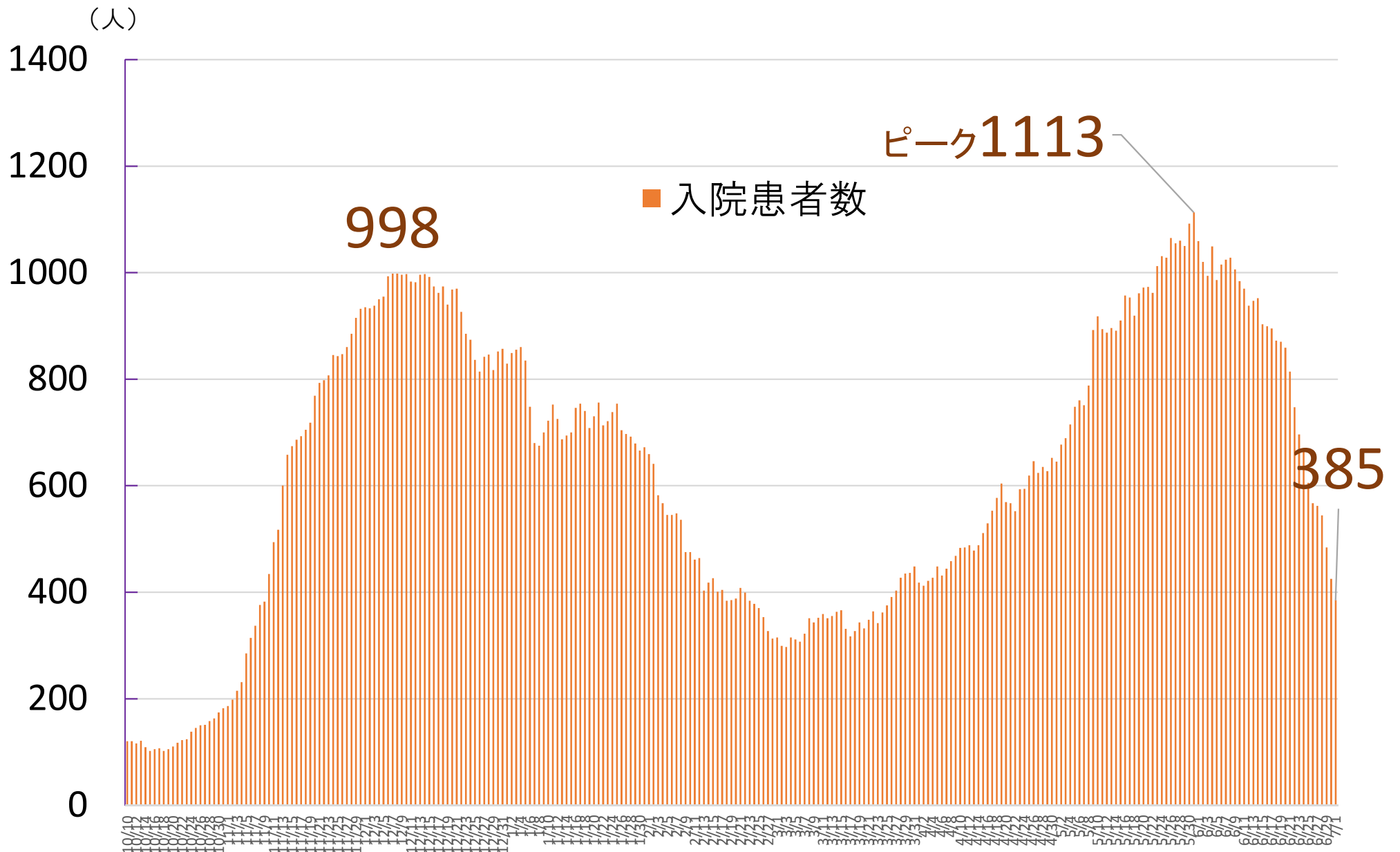
監視体制(陽性率と検査数)(全道)

検査数 (人)

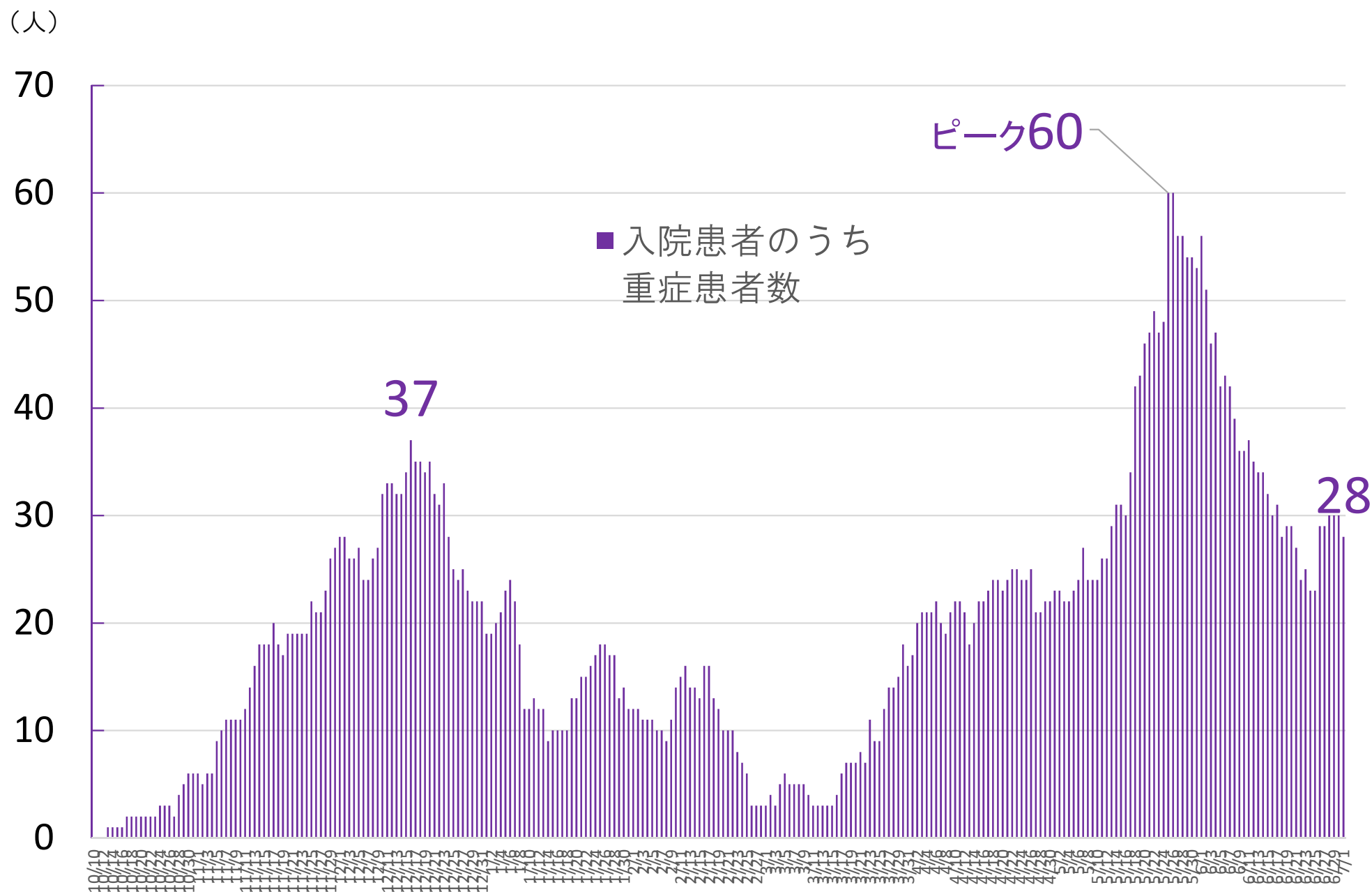
陽性率



医療提供体制等の負荷(病床全体)(全道)



医療提供体制等の負荷(重症者用病床)(全道)



集団感染の発生状況(全道)

	2月	3月	4月	5月	6月
医療施設 福祉施設	15件 (294人)	14件 (294人)	23件 (512人)	86件 (1900人)	22件 (219人)
事業所等	10件 (103人)	9件 (110人)	9件 (81人)	36件 (605人)	26件 (260人)
飲食店等	5件 (43人)	8件 (96人)	14件 (102人)	13件 (134人)	2件 (16人)
学校	3件 (33人)	5件 (84人)	7件 (113人)	23件 (234人)	9件 (89人)
合 計	33件 (473人)	36件 (584人)	53件 (808人)	158件 (2873人)	59件 (584人)

※「飲食店等」には、接待を伴うもの及び飲食を伴う行事(集会・イベント等)を含み、その他の行事については、「事業所等」に含めている。

集団感染の発生状況(札幌市／札幌以外)

	6/11~17		6/18~24		6/25~7/1	
	札幌市	札幌以外	札幌市	札幌以外	札幌市	札幌以外
医療施設 福祉施設	3件 (33人)	2件 (16人)	—	—	1件 (5人)	1件 (8人)
事業所等	2件 (17人)	1件 (8人)	3件 (16人)	2件 (17人)	1件 (7人)	1件 (6人)
飲食店等	—	—	1件 (8人)	—	—	—
学校	—	1件 (10人)	—	—	—	—
合 計	5件 (50人)	4件 (34人)	4件 (24人)	2件 (17人)	2件 (12人)	2件 (14人)

※「飲食店等」には、接待を伴うもの及び飲食を伴う行事(集会・イベント等)を含み、その他の行事については、「事業所等」に含めている。

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種率等)

1 高齢者(65歳以上)向け接種について

		接種数	接種率
北海道 (6/30)	1回目接種	760,116	45.9%
	2回目接種	323,842	19.6%
(参考) 全国 (6/30)	1回目接種	21,961,258	61.9%
	2回目接種	9,991,151	28.2%

※VRSの入力値に基づくものであり、実際の接種率より低い場合があることに留意。

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種率等)

2 高齢者(65歳以上)向け接種について ※道内高齢者人口区分別接種状況(VRS実績ベース)

高齢者人口区分 (市町村別)	市町村数	高齢者人口(人)	接種率(6/30)	
			1回目接種	2回目接種
10万人以上	2	644,873	22.7%	5.1%
5万人以上	2	146,108	58.0%	16.4%
3万人以上	6	249,767	51.5%	23.1%
1万人以上	12	200,028	59.3%	24.8%
5千人以上	23	165,833	60.4%	28.4%
3千人以上	21	79,529	72.3%	42.2%
1千人以上	85	151,058	71.9%	44.8%
1千人未満	28	19,151	80.9%	58.9%

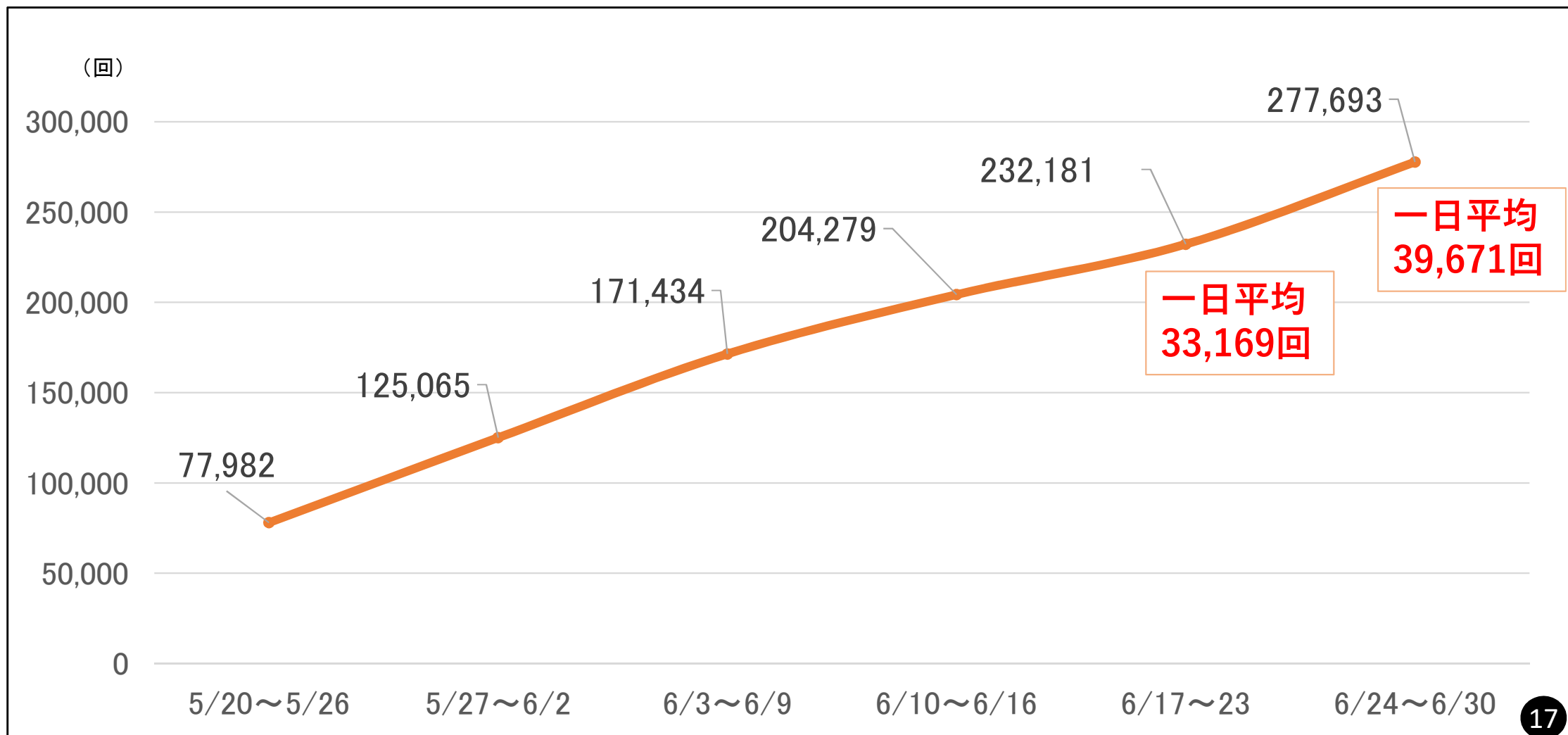
※VRSの入力値に基づくものであり、実際の接種率より低い場合があることに留意。

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種回数)

2 直近1週間における接種回数(65歳以上の高齢者)

■ 6月24日～6月30日:27万7,693回(一日平均:3万9,671回)

3 1週間毎の接種回数推移(65歳以上の高齢者)



新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

5 高齢者向け接種

- 重症化リスクの高い高齢者の方々に、一日も早くワクチン接種を受けていただくため、市町村が行う集団接種に対する支援に加え、医療機関において実施される個別接種や集団接種に係る働きかけにも取り組む。
- 道医師会や札幌大等と連携・協力の下、札幌圏に6月19日から7月末(予定)までの間、道直営の集団接種会場「北海道ワクチン接種センター」を設置。
[第3週(7/3~7/9)の予約状況]
予約枠6,710件に対し4,993件受付、予約率74.4%(7月2日9時現在)
- 「北海道ワクチン接種センター」において、道医師会の協力の下、6月26日から予診ブースの一部でオンライン予診の運用を開始。
また、同センターにおいて生じるキャンセルや予約枠との差分のワクチンを有効活用し、潜在看護師及び警察職員への接種を開始。

新型コロナワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

6 職域接種及び大学拠点接種の開始

- 職域接種及び大学拠点接種が順次開始(申請受付が一時休止した6月25日17時現在、申請数209件(うち国承認済67件))。申請ベースで、職域接種対象者は累計53万人超。

なお、業種別の申請件数は下表のとおり。

(単位：会場数)

国申請受付数	業種別										
	うち 北海道分(※)	医療・福祉 (薬局含む)	運輸・流通	製造・小 売・メー カー等	観光	情報通信	金融・保険	建設	国機関 ・自治体	各種団体 その他	大学拠点接種
5,202	209	22	8	42	12	11	7	14	9	57	27

- 道としては、引き続き、国や道内企業の動向についての情報収集のほか、北海道経済産業局や先日設立した「経済関係団体感染症対策連携会議」とも連携し、各経済団体やその構成団体を通じた情報提供、道ホームページによる情報提供に努める。

新型コロナワクチン接種の取組状況等について(ワクチン供給の状況)

7 ワクチン供給の状況について

- 6月23日の河野内閣府特命担当大臣の会見で、モデルナ社製ワクチンを使用した職域接種の新規申請受付の一時休止、自治体の大規模接種に係る同社製ワクチンの新規の申請の即時休止が示された。また、6月30日の関係閣僚会議で、菅総理から、職域接種について「新規の受付は停止を継続する」旨、同日の河野大臣会見で「現時点で申請受付再開のめどは立っていない」旨の発言。
- 6月29日、田村厚生労働大臣、河野内閣府特命担当大臣、西村経済再生担当大臣等に対し、
 - ・今後の手続きや見通しなど、早急に対応方針を示すこと
 - ・国の事情等で日程変更に伴い生じる追加負担等は国が支援すること
 - ・現場のスケジュールに合わせて適時適切にワクチン供給することなどの緊急要望を実施。
- 国では9月末までに希望する国民へ接種する量のワクチンを確保できる見通しとしているが、現段階で詳細な供給スケジュールは示されていない。高齢者向けワクチンについては、既に道内の希望する高齢者分が確保されているものの、一般分については、一部の自治体で接種の予約受付を一時休止するなど、接種への影響が出る可能性がある。

デルタ株の検査状況

全道分(6/4~7/1)

新規
感染者数

スクリーニング
検査数

スクリーニング
検査実施率

デルタ株
疑い事例

スクリーニング
検査陽性率

2028

1197

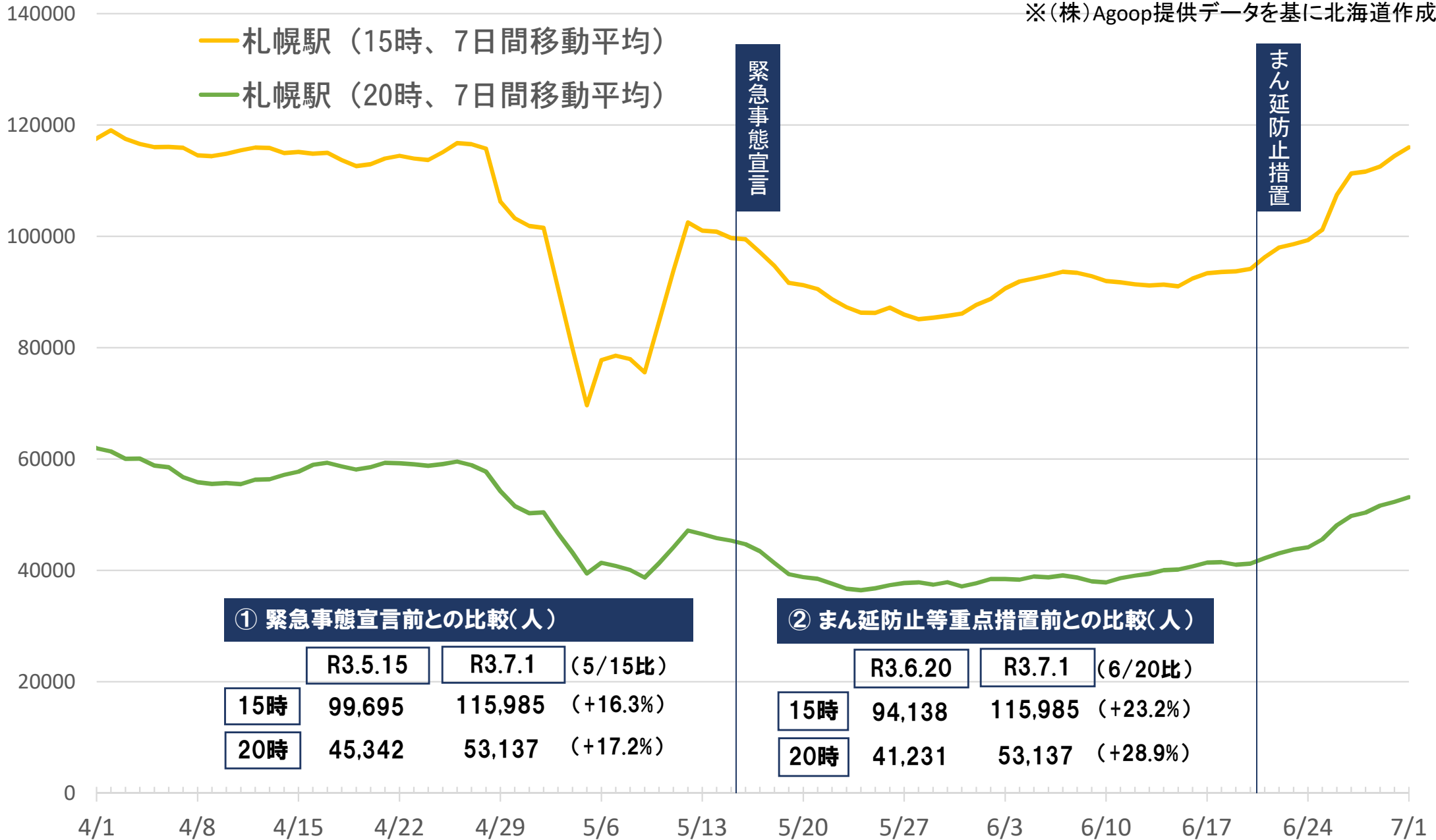
59.0%

2

0.2%

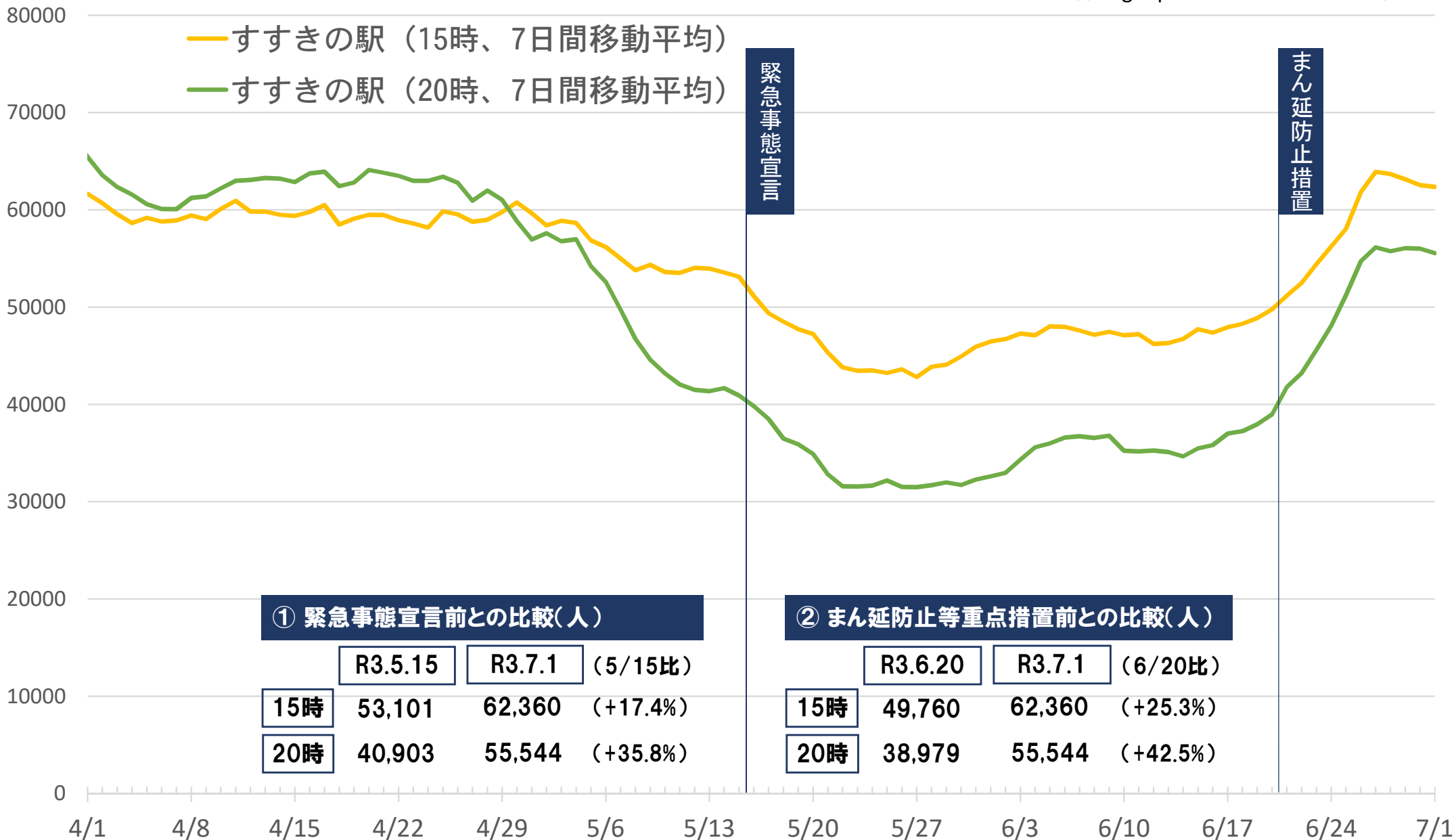
札幌駅周辺の人出

※(株)Agoop提供データを基に北海道作成



すすきの駅周辺の人出

※(株)Agoop提供データを基に北海道作成



総評①

【感染状況】

- 全道の新規感染者数は、札幌市を含めて、減少傾向が続いている。
- 一方、札幌市においては、感染拡大の予兆を示すとされている感染経路不明割合が増加しており、50%を超える状況。また、若年層の新規感染者の割合も上昇。札幌市の人流も、6月に入り増加傾向が続き、特に日中は、ゴールデンウィーク特別対策の実施前の水準に戻っている。

【医療提供体制】

- 全道の入院患者数は減少傾向が続いている。札幌市内の医療提供体制も改善傾向が続いているが、病床の使用率、入院率など国のステージⅢの指標を上回っている状況。

【首都圏における感染状況】

- 6月30日、東京都の感染者数が700人を超えるなど、東京を中心とする首都圏において新規感染者数が増加に転じ、感染の再拡大が強く懸念されている。

【ワクチン】

- 65歳以上の高齢者への接種は、6月30日現在、1回目45.9%、2回目19.6%が終了した。一日当たりの接種回数は、前週よりも約6千5百回増加し、約4万回。
- 職域接種について、受付が休止されるまでの間、道内では209件の申請があった。
- 6月19日から運営を開始した道直営の「北海道ワクチン接種センター」では、キャンセル等に伴う差分のワクチンを有効活用し、潜在看護師及び警察職員への接種を開始するとともに、6月26日からオンライン予診も開始した。

総 評②

【今後の対策】

- 感染状況は大きく改善し、医療提供体制への負荷も徐々に低減しているが、札幌市内においては、医療提供体制は国のステージⅢの指標を上回っていると同時に、デルタ株の疑い事例が確認されたほか、経路不明割合など、感染拡大の予兆とされる指標が悪化し、警戒が必要な状況であり、まん延防止等重点措置の下、措置の徹底を図る。
- また、本道は都府県との往来が活発な地域であり、首都圏における感染の拡大を踏まえて、緊急事態措置区域及びまん延防止等重点措置区域、具体的には沖縄県や東京都などとの往来を極力控えることについて、より一層徹底を図る。
- 今後の感染拡大が懸念されているデルタ株について、原則、感染経路不明の陽性者全ての検体について検査を実施する中、6月29日、道内で最初となる疑い事例が確認され、また、7月1日にも道外在住者で、旅行で来道された方の感染疑い事例が確認されたところ。疑い事例が確認された場合には速やかな情報提供や感染拡大の防止に徹底して取り組む。
- 国に対して今後のワクチン供給に関する緊急要望を実施したところであり、引き続き、国から情報収集を行いながら、市町村へのきめ細やかな支援を行うなど、希望する方が1日も早くワクチン接種を終えることができるよう取り組む。